PN J613-C6036-00 Rev.D

取扱説明書

USB PRCBL

このたびは、USB PRCBLをお買い上げいただきまして誠にありがとうございます。この取扱説明書をお読みになり、正しい設置を行ってください。
また、お読みになった後も、大切に保管してください。

安全のために

必ずお守りください

警告

下記の注意事項を守らないと火災・感電により、死亡や大けがの原因となります。

分解や改造をしない

本製品は、取扱説明書に記載のない分解や改造はしないでください。火災や感電、けがの原因となります。

分解禁止

雷のときはケーブル類・機器類にさわらない

感電の原因となります。

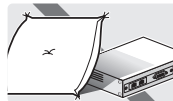
雷のときはさわらない

異物は入れない 水は禁物

火災や感電の恐れがあります。水や異物を入れないように注意してください。

異物厳禁

通風口はふさがない

内部に熱がこもり、火災の原因となります。

ふさがない

湿気やほこりの多いところ油煙や湯気のあたる場所には置かない

火災や感電の原因となります。

設置場所注意

ご使用にあたってのお願い

次のような場所での使用や保管はしないでください

- 直射日光の当たる場所
- 暖房器具の近くなどの高温になる場所
- 急激な温度変化のある場所（結露するような場所）
- 湿気の多い場所や、水などの液体がかかる場所（製品仕様に記載された環境でご使用ください）
- 振動の激しい場所
- ほこりの多い場所や、ジュータンを敷いた場所（静電気障害の原因になります）
- 腐食性ガスの発生する場所

静電気注意

本製品は静電気に敏感な部品を使用しています。部品が静電気破壊する恐れがありますので、コネクターの接点部分、部品などに素手で触れないでください。

触らない

取り扱いはていねいに

落としたり、ぶつけたり、強いショックを与えないでください。

本製品は、一般使用を目的とした商品です

本製品は、医療機器、原子力設備や機器、航空宇宙機器、輸送設備や機器など人命に関わる設備や機器、及び高度な信頼性を必要とする設備や機器としての使用またはこれらに組み込んでの使用は意図されておりません。これら、設備や機器、制御システムなどに本製品を使用され、本製品の故障により、人身事故、火災事故、社会的な損害などが生じても、弊社ではいかなる責任も負いかねます。設備や設計、制御システムなどにおいて、冗長設計、火災延焼対策設計、誤作動防止設計など、安全設計に万全を期されるようご注意願います。

本製品の使用は、日本国内で

本製品は日本国内仕様となっておりますので、本製品を日本国外で使用された場合、弊社ではいかなる責任も負いかねます。

国内で使用

お手入れについて

機器は、乾いた柔らかい布で拭く

汚れがひどい場合は、柔らかい布に薄めた台所用洗剤（中性）をしみこませ、堅く絞ったものでふき、乾いた柔らかい布で仕上げてください。

ぬらすな　中性洗剤使用　堅く絞る

お手入れには次のものは使わないでください

石油・みがき粉・シンナー・ベンジン・ワックス・熱湯・粉せっけん（化学ぞうきんをご使用のときは、その注意書に従ってください）

シンナー類禁止

この製品について

本製品は、従来のIEEE1284パラレルインターフェイスを装備したプリンターとUSBインターフェイスを持つパソコンを接続し、プリンターに出力するためのUSBパラレル交換ケーブルです。

- パソコンのUSBインターフェイスから電源供給されるため、外部電源は必要ありません。
- IEEE1284パラレルインターフェイスサポート
- USB規格Revision1.0に適合

同梱品一覧

最初に下記の付属品が入っていることをご確認ください。万が一欠品、不良品などがございましたら、お買い求めいただいた販売店までご連絡ください。

- USB PRCBL　本体
- 取扱説明書（本書）
- 製品保証書
- ドライバーディスク

メモ　本製品を故障などで移送する場合、工場出荷時と同じ梱包箱で再梱包することをお勧めします。再梱包のために、本製品が納められていた梱包の箱、緩衝材などは、捨てずに保管しておいてください。

各部の名称と機能

①USBプラグ（USBシリーズAプラグ）
パソコンのUSBポートに接続するプラグです。

②パラレルプラグ（セントロニクス36pinオス）
プリンターのパラレルポート（セントロニクス36pinメス）に接続するプラグです。

ドライバーの削除

以下の手順は本製品をUSBポートに接続した状態で行ってください。

Windows Me/98 編

①ご使用のプリンターの「プロパティ」ダイアログで、[詳細]タブをクリックしてください。
②[印刷用ポート]のドロップダウンメニューより「USB001（Virtual printer port for USB）」以外の適切なポートを選択して、[適用]をクリックしてください。

注意　必ず、インストールされている全てのプリンターについて上記手順①～②を行い、印刷用ポートで「USB001（Virtual printer port for USB」を使用しているプリンターが無いことを確認してください。

③[マイコンピュータ]アイコンを右クリックして、メニューから[プロパティ]→[デバイスマネージャ]タブをクリックしてください。
④[USB Printing Support]を選択し、[削除]ボタンをクリックしてください。
⑤[デバイス削除の確認]ダイアログが表示されますので、[OK]をクリックしてください。

⑥[デバイスマネージャ]から「USB Printing Support」が削除されたのを確認後、本製品をUSBポートから取り外してください。
⑦再度、ご使用のプリンターの[プロパティ]ダイアログを開き、[詳細]タブをクリックしてください。
⑧[ポートの削除]ボタンをクリックしてください。
⑨[ポートの削除]ダイアログが表示されますので、「USB001（Virtual printer port for USB）を選択し[OK]をクリックしてください。

⑩[OK]をクリックしてプリンターの[プロパティ]ダイアログを閉じてください。

Windows 2000 編

①「インストール後の確認　Windows2000編」手順①～③を参照し、「デバイスマネージャ」を開いてください。
②USBコントローラーの下の「USB印刷サポート」を右クリックし、「削除」をクリックします。

Windows XP 編

①「インストール後の確認　WindowsXP編」手順①～③を参照し、「デバイスマネージャ」を開いてください。
②USBコントローラーの下の「USB印刷サポート」を右クリックし、「削除」をクリックします。

弊社ホームページのご案内

弊社のホームページでは、各種商品の最新情報や、製品についてのよくあるお問い合わせなどを提供しています。本製品を最適にご利用いただくために、定期的にご覧いただくことをおすすめします。

コレガホームページ　http://www.corega.co.jp/

おことわり

- 本書は、株式会社コレガが作成したもので、全ての権利を弊社が保有しています。弊社に無断で本書の一部または全部をコピーすることを禁じます。
- 予告なく本書の一部または全体を修正、変更することがありますがご了承ください。
- 改良のため製品の仕様を予告なく変更することがありますがご了承ください。
- 本製品の仕様またはそのご使用により発生した損害については、いかなる責任も負いかねますのであらかじめご了承ください。

製品仕様

準拠規格	USB規格 Revision1.0
電源供給	USBバスパワー
対応OS	Windows XP/2000/Me/98（Second Editionを含む）
通信速度	1.216MB/s（ECPモード）
最大消費電流	70mA
動作時温度/湿度	0～40℃/80%（結露なきこと）
保管時温度/湿度	−20～60℃/80%（結露なきこと）
全長	1.8M
質量	110g

製品に関するご質問

製品に関するご質問は、弊社ホームページ掲載の「お問い合わせ用紙」または、下記の必要事項をご記入いただいた書面を用意して、コレガサポートセンターまでメール、FAX、電話のいずれかでお問い合わせください。

※製品のお持込によるサポートは受け付けておりません。

■お問い合わせ先

Mailサポート：下記のURLからユーザー登録した後、お問い合わせください。

http://www.corega.co.jp/faq/

FAX/TEL：FAX 045-476-6294　TEL 03-3797-1085
受付時間：10:00～12:00、13:00～18:00　月～金（祝・祭日を除く）
必要事項：ご質問の前に、あらかじめ下記の必要事項を控えておいてください。

●製品名
●シリアル番号　(S/N)、リビジョンコード（Rev.）
●お名前、フリガナ
●連絡先電話番号、FAX番号
●購入店
●購入日付
●お使いのパソコンの機種
●OS
●お問い合わせ内容（できる限り詳しくお知らせください）
●ネットワーク構成

保証と修理について

■保証について

別紙の「製品保証規定」を必ずお読みになり、本製品を正しくご使用ください。無条件で本製品を保証するということではありません。正しい使用方法で使用した場合のみ、保証の対象となります。本製品の保証期間については、保証書に記載されている保証期間をご覧ください。

■修理について

故障と思われる現象が生じた場合は、まず本書を参照して、設定や接続が正しく行われているかを確認してください。現象が改善されない場合は、弊社ホームページに掲載されている「修理依頼書」をプリントアウトの上必要事項を記入されたものと、製品保証書および購入日の証明ができるもののコピー（レシート等可）を添付し、製品（付属品一式と共に）をご購入された販売店へお持ちください。修理をご依頼する際は、以下の点にご注意ください。

※製品のお持込による修理は受け付けておりません。

●修理期間中の代替機等は弊社では用意しておりませんので、あらかじめご了承ください。
●保証書に販売店の捺印がない場合は、保証期間内であっても有償修理になる場合があります。
●製品購入日の証明ができない場合は、無償修理の対象となりませんのでご注意ください。
●修理依頼時の運送中の故障や事故に関しては、弊社はいかなる責任も負いかねますのであらかじめご了承ください。

■有償修理について

有償修理の場合は、ご購入の販売店へお持ちください。下記のホームページに、有償修理価格が記載されておりますのでご覧ください。

http://www.corega.co.jp/repair/

Copyright ©1999 株式会社コレガ
coregaは、株式会社コレガの商標です。Windowsは、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標または商標です。
その他、この文書に掲載しているソフトウェアおよび周辺機器の名称は各メーカーの商標または登録商標です。
1999年9月 Rev.A 初版　　2004年5月 Rev.D 第四版

ドライバーの新規インストール

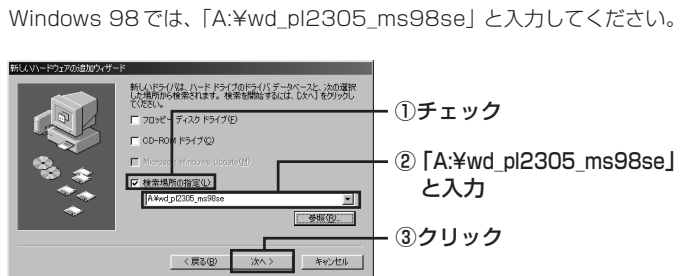
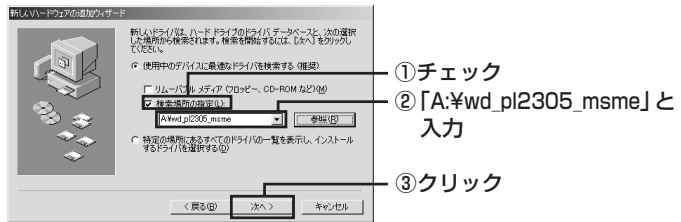
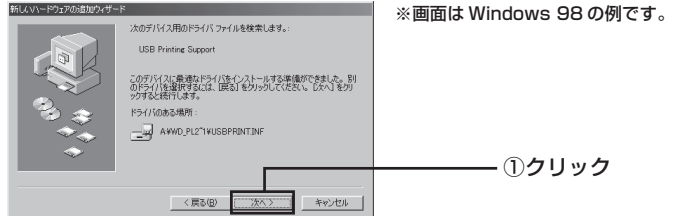
Windows Me/98 編

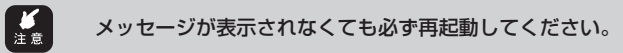
①お使いになりたいパソコンにプリンターのドライバーがインストールされていることを確認してください。
②本製品をお使いのプリンターに接続してください。
（このとき、プリンターの電源をOFFにしてください）
③本製品のタイプAコネクターをパソコンのUSBポートに接続してください。

④Windows 98では以下のウィンドウが表示されます。「次へ」ボタンをクリックしてください。

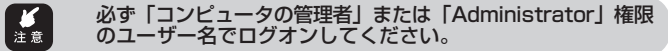
⑤以下のウィンドウが表示されましたら、「使用中のデバイスに最適なドライバーを検索する」を選択し、「次へ」ボタンをクリックしてください。

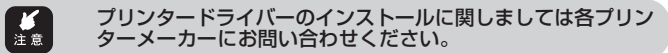
⑥フロッピーディスクを入れ、「検索場所の指定」にチェックをつけ、入力欄にドライバーの保存場所を入力してください。

Windows 98では、「A:¥wd_pl2305_ms98se」と入力してください。

Windows Meでは、「A:¥wd_pl2305_msme」と入力してください。

⑦「次へ」ボタンをクリックしてください。

⑧「完了」ボタンをクリックしてください。

⑨フロッピーディスクを取り出し、パソコンを再起動します。

Windows XP/2000 編

①本製品をコンピューターのUSBポートから取り外した状態で、パソコンの電源をオンにし、Windows XP/2000を起動してください。

注意　必ず「コンピュータの管理者」または「Administrator」権限のユーザー名でログオンしてください。

②お使いになるパソコンにプリンターのドライバーがインストールされていることを確認してください。

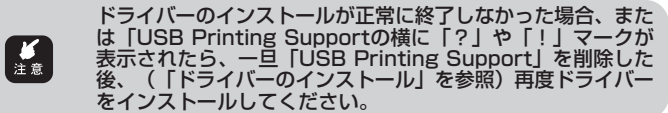
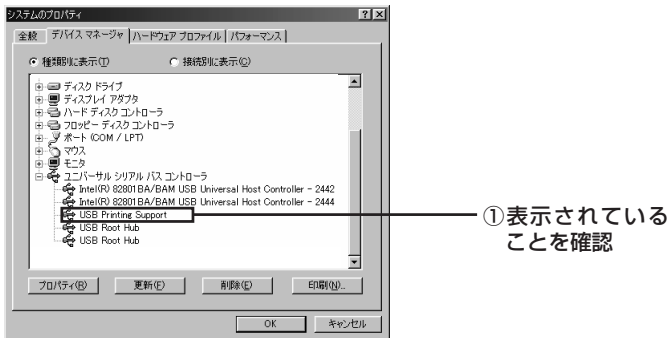
注意　プリンタードライバーのインストールに関しましては各プリンターメーカーにお問い合わせください。

③USBポートに本製品のUSBコネクターを挿入してください。本製品は「USB印刷サポート」として検出され、OSに標準搭載のドライバーが自動的にインストールされます。

インストール後の確認

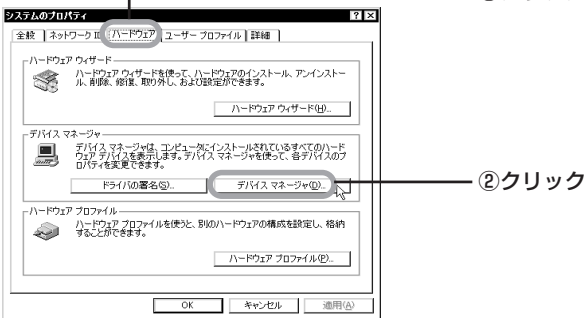
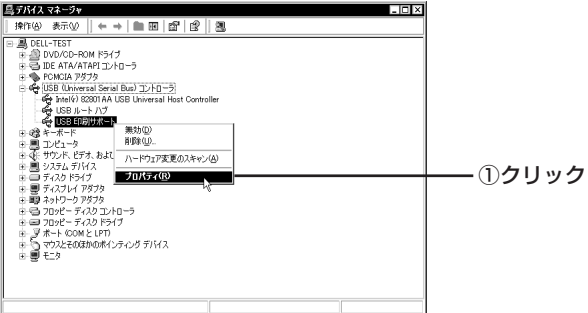
ここでは、本製品が正常にインストールされ、動作が可能になっていることを確認するための手順について説明しております。

Windows Me/98 編

①「マイコンピュータ」アイコンを右クリックして、メニューから[プロパティ]→[デバイスマネージャ]をクリックしてください。
②下図のように「USB Printing Support」が使用可能になっていることを確認してください。

注意　ドライバーのインストールが正常に終了しなかった場合、または「USB Printing Supportの横に「?」や「!」マークが表示されたら、一旦「USB Printing Support」を削除した後、（「ドライバーのインストール」を参照）再度ドライバーをインストールしてください。

Windows 2000 編

①「スタート」→「設定」→「コントロールパネル」をクリックしてください。
②「システム」をダブルクリックしてください。

③「ハードウェア」タブをクリックし、「デバイスマネージャ」をクリックしてください。

④USB（Universal Serial Bus）コントローラの下の「USB印刷サポート」を右クリックし、「プロパティ」をクリックしてください。「USB印刷サポート」が表示されていない場合は、「USB（Universal Serial Bus）コントローラ」アイコンの左の「+」をクリックしてください。

⑤「USB印刷サポートのプロパティ」ダイアログボックスが現れます。「全般」タブをクリックし、「デバイスの状態」欄に「このデバイスは正常に動作しています。」と表示されていることを確認してください。

Windows XP 編

①「スタート」→「コントロールパネル」をクリックしてください。次のように表示される場合は、「クラシック表示に切り替える」をクリックしてください。

②「システム」をダブルクリックしてください。

③「Windows 2000編」の手順③～⑤を参照して確認ください。

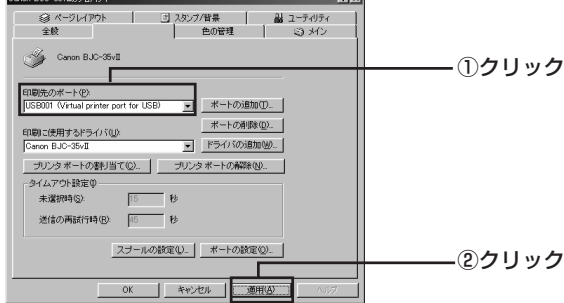
プリントの出力

Windows Me/98 編

本製品の使用可能を確認した上で、実際にプリントしてみましょう。

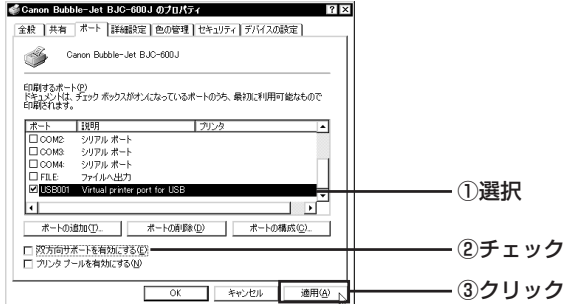
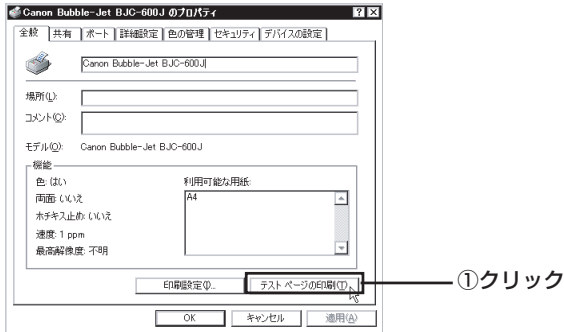
①「スタート」ボタンをクリックしてから、[設定（S)]→[プリンタ（P)]をクリックしてください。
②本製品に接続されているプリンターのアイコンをクリックします。
③選択された状態で、マウスの右ボタンをクリックし、表示されているメニューから「プロパティ」をクリックしてください。

④ご使用のプリンターの「プロパティ」ダイアログが表示されますので、[詳細]タブをクリックしてください。

⑤[印刷先ポート（P)]のドロップダウンメニューより「USB001（Virtual printer port for USB)」を選択して、[適用]をクリックしてください。この操作により本製品が印刷ポートに設定されます。

⑥最後に印字テストを実行します。[全般]タブをクリックして、[印字テスト（T)]をクリックしてください。印字テストのプリントが開始されます。

Windows XP/2000 編

①「スタート」→「設定」→「プリンタ」をクリックしてください。Windows XPの場合は「スタート」→「プリンタとFAX]をクリックします。
②本製品に接続されているプリンターのアイコンを右クリックし、「プロパティ」をクリックしてください。

③「ポート」タブをクリックし、「印刷するポート」として「USB001」を選択してください。「双方向サポートを有効にする」のチェックボックスからチェックを外し、「適用」をクリックします。

④「全般」タブをクリックし、「テストページの印刷」クリックし、テスト印刷をしてください。

正しく印刷できていることを確認したら、設定は終了です。